

平成25年度 埼玉の吹奏楽No1

2014/01/08
埼玉県吹奏楽連盟
広報部会阿部和博

この広報誌について

この度埼玉県吹奏楽連盟広報部会は本県吹奏楽のさらなる発展を図るというねらいから、HP上にコンクールやアンサンブルコンテスト以外の活動を紹介して、少しでも良いので各校各団体の日常の活動の参考にしてもらいたい、という事になりました。今回は西関東バンドクリニックを取材してみました。

2013 西関東バンドクリニック

本年度の西関東バンドクリニックは、昨年12月26日(木)～27日(金)、新潟県の主催で新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)と隣接する新潟市音楽文化会館で行われました。埼玉県のみなさんの活躍を主に、このクリニックの内容と参加されたみなさんの様子を紹介させていただきます。

12月26日(木)

○ウエルカムコンサートⅠ、Ⅱ(会場:りゅーとぴあコンサートホール)
(演奏:群馬県中学校合同バンド 新潟県中学校合同バンド)

○はじめての指導法講座「新入生を迎えるにあたっての練習の進め方」

(会場:りゅーとぴあコンサートホール)

《合奏法指導法講座》[指導者対象] 講師:都賀 城太郎

本県春日部共栄高校の都賀先生の講座でした、経験の浅い指導者に向けた、どのように合奏を進めていけば良いのかという、実践的なアドバイスでした。練習方法の丁寧な説明が印象的でした。



○はじめての楽器別講座(生徒対象)

(会場:音楽文化会館練習室1～13 りゅーとぴあスタジオA練習室4～6)

木管・金管・打楽器の各パートに分かれ、生徒向けに新入生を迎えるにあたってパートリーダーがどのようにアドバイスをしたらよいか、実際に参加しながら日頃の練習法を学びました。

○特別演奏会「パイプオルガン演奏」(会場:りゅーとぴあコンサートホール)

演奏:山本真希

「主を賛美せよ」による祝祭前奏曲 作曲N. ゲーゼ

「主よ人の望みの喜びよ」BWV 147・「小フーガ短調」BWV 578 作曲J. S. バッハ

○特別講座(参加者全員対象) (会場:りゅーとぴあコンサートホール)

「オーケストラの表現に学ぶ吹奏楽指導の工夫」

特別講師:「齋藤一郎」(指揮者)

モデルバンド「新潟市立坂井輪中学校と新潟市立第一中学校の合同バンド」

「新潟ジュニアオーケストラ教室」

日頃コンクールや演奏会などの様々な場面で、オーケストラの作品を吹奏楽にアレンジして演奏する機会も多く、また毎年のように新しいレパートリーが発掘・紹介される現状もあります。オーケストラと吹奏楽、それぞれの良さがあり、それぞれの表現力があります。

今回の曲目 N.R = コルサコフ「スペイン奇想曲」



曲の同じ部分をオーケストラと吹奏楽で別々にやってみて、比較をしてみたり、楽器の組み合わせを変えてやってみたりという講習でした。中学生やジュニアなので技術的な問題が障害となることがいくつかありましたが、広報委員の感想としては、とてもおもしろいと思った講座でした。今後の取り組みとして、たとえば、音大生などにモデルとして演奏をしてもらい、双方の技術的な障害や差を少なくして、吹奏楽とオーケストラの良い意味での違いを工夫研究出来たら、おもしろい講習になるのでは、と思いました。

12月27日(金)

○講座Ⅰ 指導法講座「標題音楽の練習と工夫、新譜紹介」

(会場：りゅーとぴあコンサートホール)

講師：福島 弘和

MB：埼玉県高等学校合同バンド(県立不動岡高校・埼玉栄高校・春日部共栄高校)

近年、吹奏楽の法人作品に於いては、表題的な作品を多く見られるようになりました。標題音楽では、元になった文学や絵画の作品を深く理解する事で、より音楽との結びつきが強くなり、表題へのヒントや、フレーズや場面ごとに、どのように演奏すればよいか、具体的にイメージがしやすくなると思います。そこで、今回の講師福島先生が2010年に作曲した「おきなぐさ～宮澤賢治の愛でた花」を題材に、物語の内容ともなった文学作品の言葉を実際の演奏に挟んで語り、フレーズの表現の仕方や、臨場感の作り方を研究してみました。



福島先生と奥先生



○講座Ⅱ「小編成バンド指導法」(会場：音楽文化会館ホール)

講師：山田 誠 (MB：山梨県韮崎市立韮崎中学校)

少子化に伴い、増え続ける小編成バンド。小編成で豊かなサウンドを作る方法を紹介しました。

○講座Ⅲ「小学校バンド指導法」(指導者対象)(会場：音楽文化会館練習室Ⅰ)

講師：渡邊 郁子 (MB：新潟県小学校合同バンド)

小学校バンドをモデルに小学校における指導法を実践発表しました。

○講座Ⅳ「生徒と指導者を育てる地域の合同バンドづくり」

(パートリーダー及び指導者対象：レクチャー) (会場：音楽文化会館練習室10)

講師：渡辺泰彦

○ファイナルコンサートⅠ 山梨県高等学校合同バンド(県立甲府第一高校・県立甲府工業高校)

○ファイナルコンサートⅡ

埼玉県中学校合同バンド(朝霞市立第一中学校・志木市立志木中学校・吉見町立吉見中学校)

ファイナルコンサートは山梨県高等学校合同バンドと埼玉県中学校合同バンドの演奏で締めくくられました。中学校が「取り」と言う事で、埼玉出身としては少し不安な思いもありましたが、堂々とした中にも繊細さを兼ね備えた、しっかりした技術を持った素晴らしい演奏でした。広報部員としては全くいらぬ心配でした。



ホールでは撮れずにリハーサル会場での写真となってしまいました。

今回初めての広報誌を出してみました。今後色々な形で、枠にはめる事をしない形で出していけたらと思います。